

# 平成29年度 事業計画

## 公益目的事業1

### 植村直己の業績についての展示公開に関する事業(定款第4条第1号事業関係)

#### (1) 植村冒険館の管理運営

##### ① 植村冒険館 展示室、情報コーナーの運営及び施設管理

所在地 東京都板橋区蓮根2-21-5

展示室 76.6㎡

情報コーナー 42.7㎡

開館時間 午前10時～午後6時(祝日を除く月曜及び年末年始休館)

入館料 無料

##### ② 情報コーナー資料収集整備

- 冒険、登山及びアウトドア活動の専門図書館として、関連書籍等の整備充実を図る

図書購入 100冊

雑誌、博物館資料

- 山岳団体、登山愛好グループ及び野外活動団体等が発行する情報誌や活動記録の収集・保存(参考:27年度40団体、494部)

##### ③ 広報と情報の発信

- 植村冒険館機関誌「通信 植村冒険館 ADVENTURE FORUM」の発行  
年2回 各回4,000部

- 事業内容や参加者の募集受付、施設の情報をホームページに公開

##### ④ その他の事業

- 一般(来館者)、メディア等への情報提供(取材・問い合わせの対応)
- 植村冒険館友の会の活動支援
- 関連施設との情報交換(豊岡市植村直己冒険館、帯広野外学校、日本山岳会、博物館会議ほか)
- 地域との連携

#### (2) 資料収集・保存及び調査・研究

##### ① 資料収集・保存

関係資料の収集・保存

27年度末現在 1,849点(設立時1,604点)

##### ② 調査研究

- 遺品の調査研究

装備等の使用場所の確認と記録

オリジナル原稿(写真含む)のデジタル化作業

- 活動に関する調査

植村直己の活動状況の調査及び記録整理

- 展示開催に必要な関連情報の調査

企画展開催のための現地調査

- 関係者からのインタビュー記録作成(ビデオ撮影)

(3) 展示公開

① 企画展の開催

	内 容	期 間	会 場
1	植村直己・単独行 その冒険精神の原点を見つめる	平成29年 4月21日～ 7月 5日	植村冒険館  展示室
2	【夏休み・子供向け展示】 五つの大陸の頂点をめざせ！ 植村直己、世界初五大陸最高峰登頂ま での道のり	7月14日～9月 5日	
3	【収蔵品展】 地図をひろげて 植村直己のマップコレクション	9月15日～11月14日	
4	セルフタイマーギャラリー	11月22日～ 平成30年1月24日	
5	メモリアル展 山頂に残された旗	2月 1日～4月10日	

② 植村冒険館以外で行う写真展等

- ・板橋少年自然の家八ヶ岳荘、榛名林間学園 通年（継続展示）
- ・板橋区内施設での出張展示（小茂根図書館／時期未定・2週間）
- ・板橋区内小中学校での出張展示（学校との連携により年2校程度）
- ・関連施設での出張展示

③ 夏休み自由研究向け「地球たんけんパスポート」発行 1,000部  
展示の内容に関するクイズ形式の解答用紙（パスポート）を発行

④ 「さらなる冒険スタンプカード」発行  
「地球たんけんパスポート」参加者に再来を促すためスタンプカードを  
発行（展示ごとに3回の来館で景品贈呈）

⑤ 夏休みイベント「クール！ザ・冒険館」の開催  
南極・網走の氷にさわったり、強風に吹かれるなど南極の自然を体験す  
るイベントを2日間開催（8月1日～2日）

(4) 財団設立25周年記念事業

日時 11月20日（月）  
場所 板橋区立文化会館 大ホール  
内容 基調講演等

【定款第4条第1号事業 予算の概要】

(単位：千円)

事業項目		予算額	前年度予算額	増減
植村直己の業績についての展示公開に関する事業		35,962	32,183	3,779
内 訳	(1)冒険館の管理運営	23,426	22,718	708
	(2)資料収集・保存及び調査・研究	1,103	1,157	△54
	(3)展示公開	6,933	8,308	△1,375
	(4)周年記念事業	4,500	0	4,500

公益目的事業2

自然への関心を高めるための実体験事業(定款第4条第2号事業関係)

(1) 自然塾の実施(小・中・高校生対象の実体験事業)

「ウエムラ・スピリット」に基づく、小・中・高校生を対象とした冒険的な実体験事業を実施することで、困難を克服するチャレンジ精神や、自然を大切にす豊かな心を醸成する。

① 事業回数 12回 参加予定人数408人

② 内 容

マウンテンバイクツーリング、カヌーキャンプ、富士登山、伊豆大島キャンプ、フィッシングキャンプ、継続プログラム(9月～12月・全4回)、スノーシュー、オーバーナイトウォーキング、クロスカントリースキー

(2) アドベンチャー講座の実施

「ウエムラ・スピリット」に基づき、一般成人等を対象とした自然体験講座を実施し、自然の中における活動の場を提供することで、自然との関わり方を体得する機会とする。

① 事業回数 5回 参加予定人数160人

② 内 容

登山教室、雪山教室など。

【定款第4条第2号事業 予算の概要】

(単位：千円)

事業項目		予算額	前年度予算額	増減
自然の中での実体験事業		22,719	22,185	534
内 訳	(1)青少年対象「自然塾」実施	15,026	14,415	611
	(2)一般対象「アドベンチャー講座」	7,693	7,770	△77

## 収益事業等

### その他の事業1

#### その他、目的を達成するために必要な事業(定款第4条第3号事業関係)

##### (1) 関連物品販売事業

来館者の記念品・土産として図書やDVD、アウトドアグッズ等を販売する。

#### 【定款第4条第3号事業 予算の概要】

(単位：千円)

事業項目	予算額	前年度予算額	増減
関連物品販売事業	2,000	1,973	27

## その他

東板橋体育館・植村冒険館複合化  
植村冒険館複合化検討部会の運営